

令和二年度委員会配属
委員会では産業建設委員会の委員長に就任



産業部、都市整備部及び建設部の3つの部署を担当し、農業や林業、観光、産業、まちづくり、道路、河川に関することについて専門的に審査や調査を行っています。



円滑かつ適正な議会運営を行うため、議会の運営全般や議長からの検討依頼事項について協議し、意見調整を図る場として設置される会議体です。

常任・特別委員会 委員長会議



委員会運営を行うため、常任委員会及び特別委員会の各委員長が議会の委員会制度をふまえながら情報交換を行います。

自民クラブ議員団・総務会



自民クラブ議員団における事業活動の計画・実施、予算の総括及び国、県、市、議会の政策に関する事項の検討・協議を行います。

水野ひろふみ 後援会定期総会

2月16日に後援会定期総会を開催いたしました。新たな支部長さんも決定し新年度に向けてスタートしました。



新年 交礼会

1月18・19日
に志賀区民会館と野見区民会館で毎年恒
例の新年交礼会が開催され、多くの後援会員と新年をお祝いしました。



2会場の新年交礼会では午前中の準備段階から、多くの方々のお手伝いで開催できることを感謝いたします。



市政のご意見・相談はこれらまで - みなさまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください -

TEL (0565) 89-7515 FAX (0565) 85-8295

WEB <https://mizuno-hirofumi.jp/> E-mail letter@mizuno-hirofumi.jp
【水野ひろふみ後援会事務所】 〒471-0805 豊田市美里6丁目6-6 ミタチ家具内

何でも自安箱
家具センターミタチ
入口の自安箱に投函
ください。

豊田市議会議員 発行 令和2年7月 水野ひろふみ後援会 発行人 柴田隆広

第13号

水野ひろふみレター



繋ごう! 地域力

常任委員会の産業建設委員長に就任。

新型コロナウイルス感染症により、本年度は大変厳しい雰囲気に包まれスタートしましたが、豊田市では新たな感染者も出ることがなくなり、ようやく落ち着きを見せ始めてきました。しかしながら世間では「Withコロナ」社会という言葉が言われるようになり「新しい生活様式」が提唱され、影響の長期化が懸念されています。一方で日本では、感染者数や死者数も先進国・主要国の中では例外的に少ないのが実情です。そして、プロ野球も無観客ながら開幕し明るい話題が多くされるようになってきました。

令和2年度もスタートして3ヶ月が経過しました。新しい生活様式の中で、今年度にやらなくてはいけない事を着実に進めて、次年度にしっかりと繋げていかなくてはならないと考えます。そして今年度は豊田市議会の役職として初めて「常任委員会の産業建設委員長」に任命されました。コロナ関連による産業の課題や、松坂屋豊田店撤退等での地域経済を守るために対策など、巾広く今までと違った視点での施策が必要になっていきます。更には、毎年起きる災害に対しても目を光らせ、対策を講じていかなくてはなりません。そして明るい社会を取り戻すためにも、子ども達が笑顔で安心して通える学校環境を整えて、第2第3波の感染症リスクにも対策を講じていく必要があります。今年度もコロナによって立ち止まっている訳にはいかず、このような時にこそ、初心を忘れず地域の皆さまの声を市政に届けて、安全・安心なまちづくりに取組んでまいります。

豊田市議会議員 水野ひろふみ

後援会 会長挨拶



昨年4月2期目の豊田市議会議員選挙におきましては、多くの皆様からのご支持を頂き1期目に引き続き上位当選することができました。水野ひろふみは皆様との交流を深めて美里・益富地区と市とのパイプ役として活躍しています。また市議会においては今年度産業建設委員会の委員長に就任しました。委員長として責任ある立場のもと、豊田市の代表者として県、国へのパイプ役としての仕事をはじめ、産業・都市整備・建設・農業関係機関の役職にも就き多忙な日々を送っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、今までのような後援会行事を開催することができないかもしれません、皆様との親睦を深め、水野ひろふみの活動を支援し地域社会の発展につなげていきたいと思います。更なる皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

水野ひろふみ後援会 会長 柴田隆広

市の取組み 高橋コミュニティセンター内

01 福祉の相談窓口が令和2年7月6日(月)より始動

高橋支所に開設されます「福祉の相談窓口」は子どもから高齢者まで全世代の困りごとについて相談できる窓口です。本市では市民の困りごとを身近にできる窓口を設置し、スピード感を持って、素早く行動し問題が大きくならない内に解決していく体制を構築して参ります。先ず困った時は一人で悩まずに話をしに来てください。

まずはココに相談

福祉の相談窓口(高橋支所 地域振興担当) 電話 0565-80-0077

ご本人だけでなく、ご家族や区長、民生委員などからの相談もお受けします。

相談先がわからない福祉の困りごとは福祉の相談窓口に



<連携>

経済的に困っている人の支援(社会福祉協議会 高橋・松平出張所) | 電話 0565-85-1120

複合的な支援(福祉総合相談課 市役所東庁舎1階) | 電話 0565-34-6791

「福祉の相談窓口」で相談を受け止めたあとは、困りごとの解決に向け、専門の支援機関につなぎ、「個別支援」でご相談者を支援します。一人で抱え込む前に、お気軽にお話ください。プライバシーは厳守します。

市の取組み 豊田市のICT環境整備を加速

02 GIGAスクール構想 (Global and Innovation Gateway for All)



「児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するための経費」が、令和元年度補正予算案で2019年12月13日に閣議決定されました。これを受け、文部科学省は大臣メッセージとして「1人1台端末環境は、もはや令和の時代における学校の『スタンダード』」だと示し、「ハード・ソフトの両面からの教育改革」に取り組むと宣言しています。これを実現するための全体像を描いたものが「GIGAスクール構想」です。国のGIGAスクール構想に向け、豊田市は令和2年度に整備完了をします。

期待される効果

業務改善 授業スタイルの改善 事務処理の自動化

教員

対話的な学習の充実(協働)

視覚化・焦点化による、考え、議論する力の向上

考え方的確に伝えるプレゼンテーション力の向上

地域人材や外国人との交流等、多様な学びを推進

分析

豊田市のICT環境整備計画は令和2年度中に整備完了

- ✓ 令和2年度中に市内小中特別支援学校の校内LANの高速化整備
- ✓ 全児童生徒及び教員用タブレット端末の約40000台購入
- ✓ 家庭学習のための貸し出し用モバイルルーターの約3000台整備

1人1人の自主学習の推進(自立)

教科書のQRコードやドリルを活用した個別学習 博物館のVR体験等、直接体験に向けた事前学習



タブレットを家庭に持ち帰り、学びを保障

双方向型オンラインライブ配信学習(休校等緊急時) 学習支援ソフトを使ったオンライン学習(日常)



もっと「見やすく」「分かりやすく」

<https://mizuno-hirofumi.jp/>

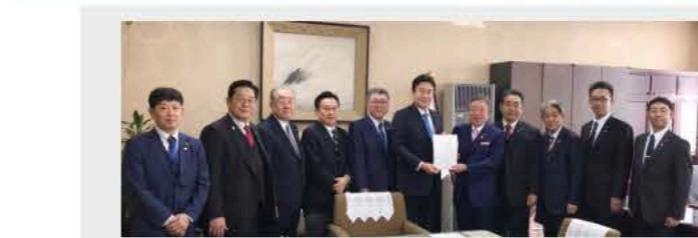
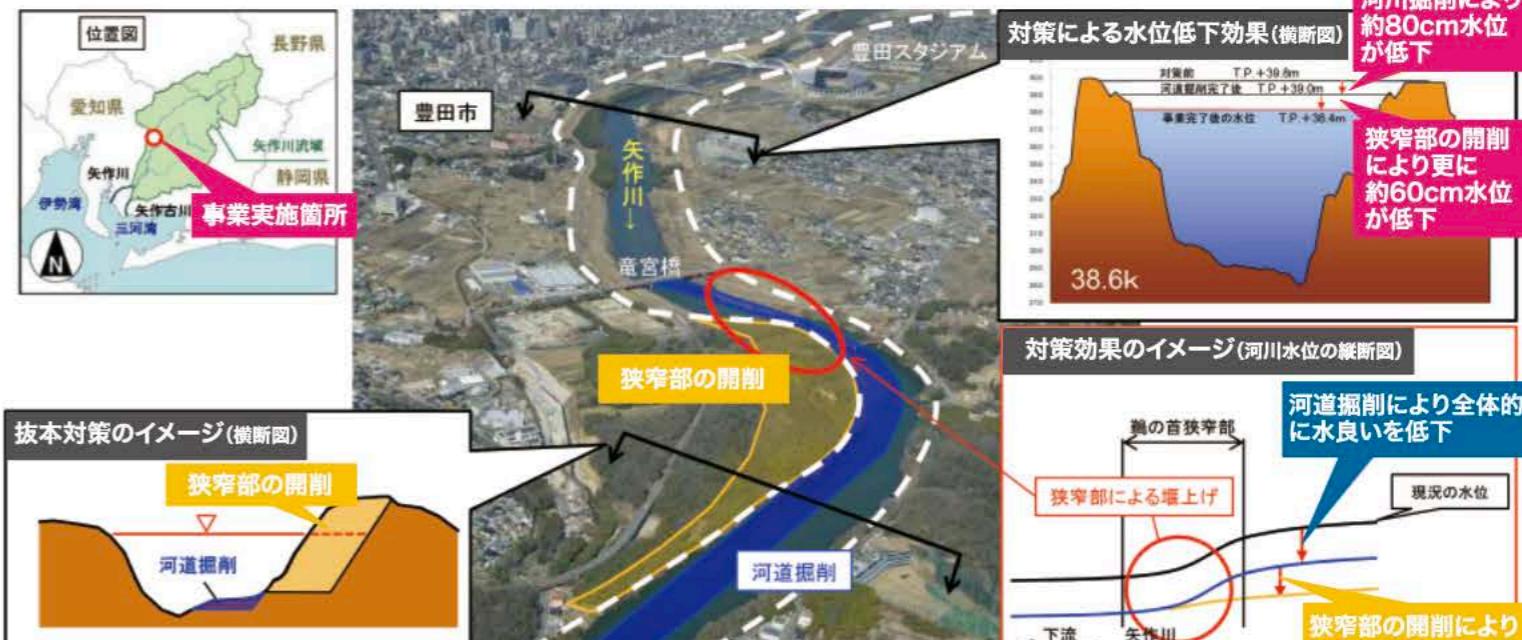
パソコン・スマートフォンからアクセスした際に快適にご利用いただけます。

一般質問動画をご覧になれます。
「水野ひろみ公式サイト」で検索

豊田市の
課題

竜宮橋下流の狭窄部 矢作川鵜の首地区水位低下対策事業

本市の中心を流れる矢作川では、過去に多くの水害を経験し多大な災害を経験しています。今後、鵜の首狭窄部の解消を実現する事で、豊田市民の安全と財産を守っていきます。



1月16日に藤川財務副大臣に自民クラブ議員団として要望活動に伺いました。豊田市の抱える、矢作川鵜の首狭窄部の解消事業や産業の基盤を支える高規格幹線道路整備の要望を行い、八木代議士からは副大臣に直接「国道301号益富工区の4車線化事業」のお願いをして頂きました。

高橋地区
工事

広域交流・都市間交流を支える 竜宮橋の整備状況(橋梁整備工事と上部工架設工事)

平成29年度より始まった竜宮橋4車線化事業は順調に推移し、本年度にいよいよ上部工架設の工事が始まります。新設橋が完成した後に既設橋の修繕を行い、令和4年度末に橋りょう部を完成させていきます。

